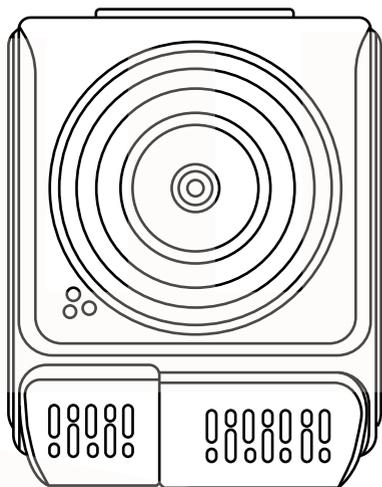


THANKO

型番 :SDLSNVDR

取扱説明書

version1.0 y



内容品・各部名称	2
ドライブレコーダーの取付	3
後方カメラの角度調整	4
シガーケーブルを接続する	4
microSD カードのセット	5
電源のオンオフ	5
初期設定	6
使い方	7
モードの切替・カメラの切替	7
動画撮影モードと設定メニュー	8
静止画撮影モードと設定メニュー	9
再生モードと設定メニュー	9
基本設定メニュー	10
モニター画面	10
パソコンでデータ再生	11
データ操作について	12
トラブルシューティング	13
仕様・注意事項	14
サポートのご案内	15

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

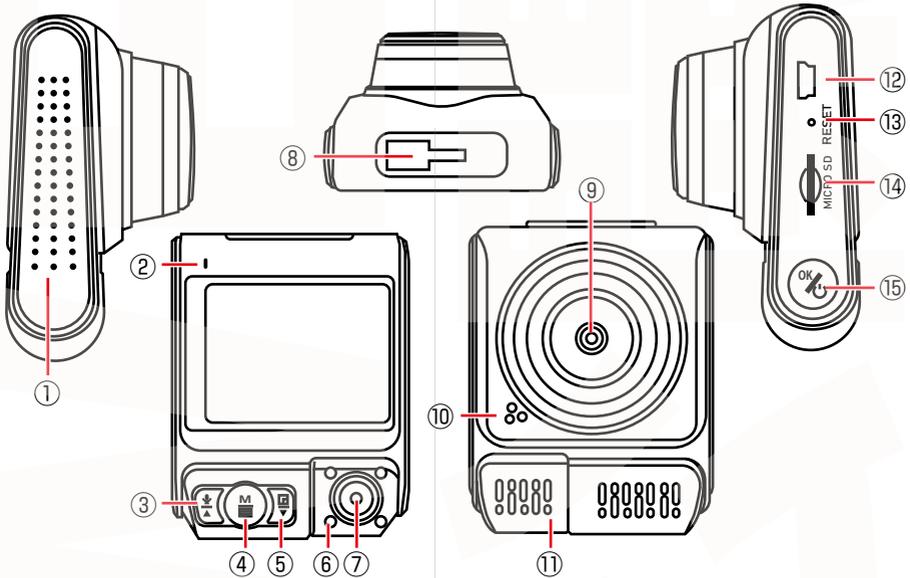
保証期間：購入日より 12 ヶ月

内容品



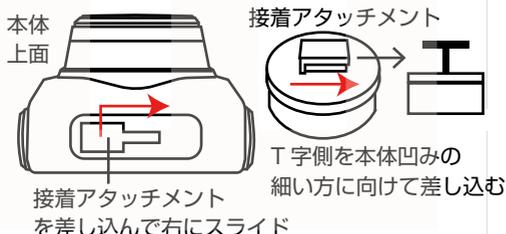
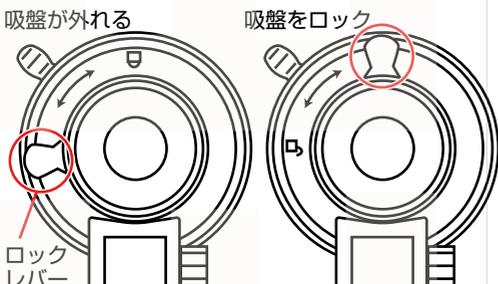
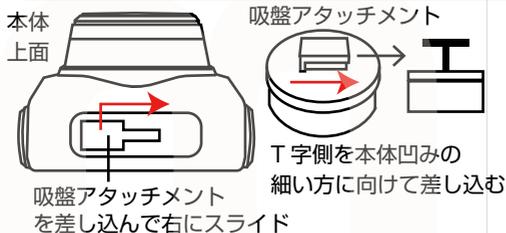
- ①ドライブレコーダー本体 ②シガーケーブル (340cm) ③吸盤アタッチメント
④USB ケーブル (75cm) ⑤接着アタッチメント ⑥粘着テープ 2 枚

各部名称

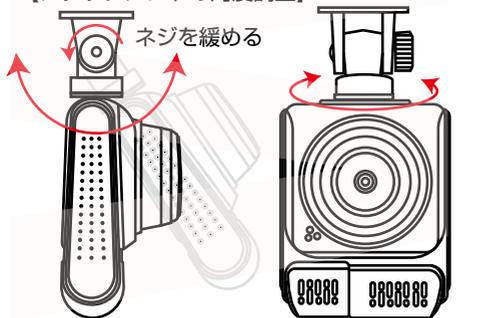


- | | | |
|-----------------|-------------|-----------------|
| ①スピーカー | ⑥赤外線ライト | ⑪スピーカー |
| ②LED ランプ | ⑦後方カメラ | ⑫シガーケーブル差込口 |
| ③マイク / 上選択ボタン | ⑧アタッチメント差込口 | ⑬リセット穴 |
| ④モード / メニューボタン | ⑨前方カメラ | ⑭microSD カード差込口 |
| ⑤カメラ切替 / 下選択ボタン | ⑩マイク | ⑮電源 / OK ボタン |

ドライブレコーダーの取付



【アタッチメントの角度調整】



180度まで前後可能

アタッチメントの根元は
360度まで回転可能

■吸盤アタッチメントの取付

①本体上の凹みに吸盤アタッチメントを差し込みます。吸盤アタッチメントを差し込む向きが左図になるように注意してください。

吸盤アタッチメントを差し込み、図の方向にスライドさせて固定します。

②アタッチメント吸盤部分のロックを外した状態で、吸盤部分をフロントガラスに押しあてます。しっかりと吸着しているのを確認し、ロックすると固定されます。

※しっかりと固定されているか、本体を動かして確認してください。

■接着アタッチメントの取付

①本体上の凹みに吸盤アタッチメントを差し込みます。吸盤アタッチメントを差し込む向きが左図になるように注意してください。

接着アタッチメントを差し込み、図の方向にスライドさせて固定します。

②粘着テープのシートを剥がし、フロントガラスに取り付けます。

※しっかりと固定されているか、本体を動かして確認してください。

※粘着シートは一度貼り付けると、剥がしにくくなります。取付位置をよく確認の上、しっかりとシートを貼り付けるようにしてください。

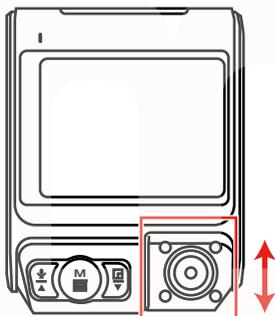
■角度の調整（吸盤・接着共通）

吸盤・接着アタッチメントのネジを回すと角度の調整ができます。お好みの角度に変えたら、再びネジを回し角度を固定してください。モニター画面を縦向き・逆向き（180度）回転させても画面の視点は固定の向きで表示されます。※メニュー表示は向きが変わらないのでご注意ください。

■設置場所について

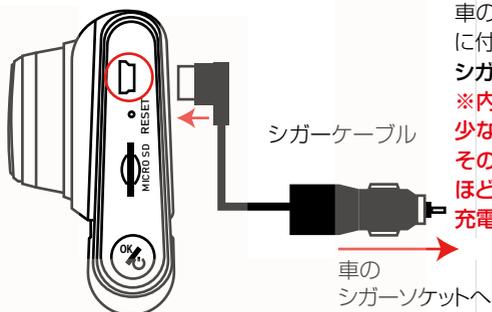
車の前方の視界を妨げない場所に取り付けてください。取り付けは、フロントガラス上縁からフロントガラス実長の20%以内の範囲でおこなってください。また車のADAS（先進運転支援システム）のセンサーはルームミラーに設置されていることがあります。本製品の取付により、センサーの自動動作に影響が出る場合がありますので、取付前にセンサーの位置をよく確認し、避けるように取り付けてください。また車の取扱説明書も併せてご確認ください。

後方カメラの角度調整



後方カメラ部は角度の調整が可能です。
上下に移動させてお好みの角度に調整してください。
後方カメラの周りの4個のライトは赤外線ライトになります。
目視では点灯している状態を確認する事はできません。
※後方カメラの映像は鏡像になります。
(撮影した映像データにも鏡像のまま保存されます)

シガーケーブルを接続する



車のエンジンをかける前に、本体のシガーケーブル差込口に付属のシガーケーブルを差し込みます。

シガーアダプタ側を車のシガーソケットに差し込みます。

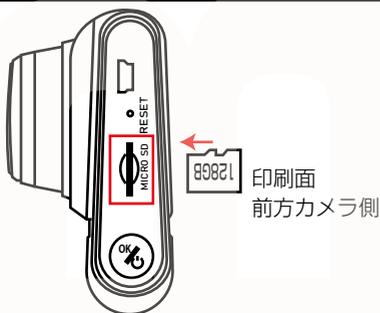
※内蔵バッテリーの充電残量が完全に無くなったり残量が少ないと、起動してもすぐ電源オフになります。

その場合は、電源が落ちたままの状態ですら30分～1時間ほどシガーソケットに接続したままにして内蔵バッテリーに充電をしてください。

保護シールを外す

前方カメラ・後方カメラ、モニターに保護シールがついていますので外してください。

microSD カードのセット



カードの印刷面が前方カメラ側になるように、カード挿入口にセットします。カチッと音がするまで爪先で押し込んでください。

カードを抜く時は、カードを爪先で少し押し込むとカードが出てきますので、掴んで抜いてください。

カードの着脱は必ず電源 OFF にしてから行ってください。

※初めてご使用の際は、本体で microSD カードをフォーマット（初期化）を行ってからご利用ください。
・microSD カードは Class 10 以上を推奨します。Class 10 未満の場合、正常に録画できない場合があります。

・容量の少ない microSD カードを使用しないでください。少ない microSD カードを使用した場合、短時間しか録画できません。またロックされたファイルが増える事で、ループ撮影ができず撮影が止まってしまう場合があります。

・microSD カード以外の物は挿入しないでください。

・カードの向きに注意してください。またカードの金属端子部分には触れないでください。

動作環境温度を超える駐車の場合は、カードを抜いてください。熱により故障のおそれがあります。

・microSD カードは、本体温度の変化が著しい場所で使用した場合、正常に動作しない場合があります。

※ドライブレコーダーの記録用 microSD カードはとても過酷な条件で働いています。必ず 1 ~ 2 ヶ月に 1 回フォーマットをしてご利用ください。

電源のオンオフ

はじめて使用する時は、ドラレコ本体の充電を十分に行ってからご使用ください。充電量が十分でない場合電源がオンにならなかったり、駐車監視モードが使用できないことがあります。

■電源を入れる

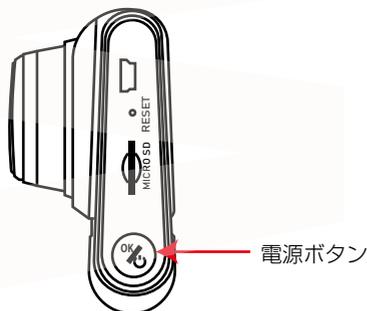
microSD カードが入っている状態で車のエンジンをかけると、自動的に電源がオンになり録画を開始します。

また電源がオフの状態で、本体左側面の電源ボタンを押すと電源がオンになり録画を開始します。

■電源を切る

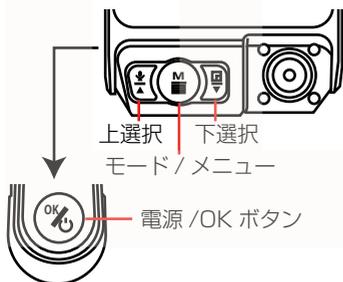
電源がオンの状態でエンジンを停止すると、電源がオフになります。

電源がオンの状態で、本体左側面の電源ボタンを長押しすると電源がオフになります。



初期設定

車のエンジンをかけると、本製品の電源が入り自動的に録画が開始されます（画面左上  が点滅します）
※録画が始まらない場合は「トラブルシューティング」の項目をご確認ください。※最初にお使いになる時は、内蔵バッテリー充電のため、電源が入るのに時間がかかる場合があります。



■日時の設定

- ①左側面の【電源 / OK ボタン】を押し、録画を停止します。
- ②【モード / メニュー】 ボタンを 2 回押します。「日 / 時刻」が選択された状態になっています。
- ③【電源 / OK ボタン】 を 1 回押します。「日 / 時刻」設定画面に移行します。
- ④年の背景が青になり、選択状態となっています。【モード / メニュー】 ボタンの両隣にある ▲▼ を押して、現在の西暦に合わせたら、【電源 / OK】 ボタンを押します。
- ⑤月の背景が青になり、選択状態になります。年と同様に数値を変更し、【電源 / OK】 を押していくのを繰り返し、年月日、時間の設定を行って下さい。
- ⑥YY (年) / MM (月) / DD (日) は年月日の表示順の設定です。▲▼ を押すと年月日の表示順が変わります。
- ⑦全て設定後【モード / メニュー】 を押すと、一つ前の画面に戻ります。



■G センサーの設定

衝撃を受けた時に自動的に録画データをロック（上書きされないように保護する）機能の設定を行います。

- ①【モード / メニュー】 ボタンを 1 回押します。
- ②▼ ボタンを 4 回押します。「G Sensor」が選択された状態になります。

③【電源 / OK】 ボタンを押すと「G Sensor」設定画面に移行します。
オフ…データロックしない 低い・ミディアム（初期設定）・高い…センサーの感度の設定です。
▲▼ を押してオフ以外を選んでください。

高くなるほど少しの衝撃でも感知するようになります。**頻繁に衝撃を感知するとすぐに microSD カードがいっぱいになる可能性があります。最初にミディアムで設定し、状況を見て設定を変えて下さい。**

④【電源 / OK】 ボタンを押すと、一つ前の画面に戻ります。

以上で G センサーの設定は終了です。

データのロックは手動で行うこともできます。使用方法は次ページ【メインメニュー】を確認してください。

■データロック（データの保護）について

本製品は microSD カードの容量がいっぱいになると、古いデータから上書きして録画を続けます。本製品には G センサーが搭載されており、車が衝撃を感知すると録画中のデータが上書きされないようにロックがかかります。また録画中に【モード / メニュー】 ボタンを押すと、ロックボタンを押したところからプラスして 20 秒ロックされた録画データを作成します。

再生画面で後からデータをロックしたり、ロックを外す事ができます。

（※ 10P データ再生画面操作方法を参照）

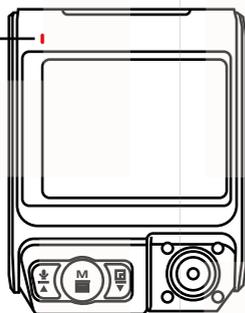
使い方

「初期設定」の内容を変更していただければ準備は終了です。車のエンジンを入れれば、自動的に本製品の電源がオンになり録画が開始されます。

車のエンジンを切れば、録画の停止・保存を行い、本製品の電源が自動的にオフになります。

本製品には色々な機能や、細かい設定が可能となっています。初期設定の内容だけで、ドライブレコーダとしてのご利用が可能です。必要に合わせて設定を変更してご利用ください。

録画中は
LED ランプが
赤に点滅します
(録画を停止すると
LED ランプが消灯
します)



モードの切替

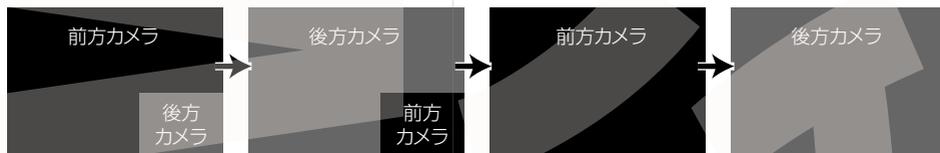
録画停止中に【モード/メニュー】ボタンを長押しするとモードが変わります。

動画撮影モード → 静止画撮影モード → 再生モード → 動画撮影モード…と、繰り返しになります。

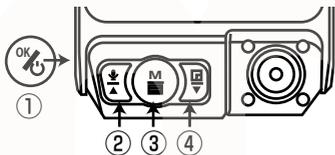
現在どのモードにいるのかを確認するには、モニター画面左上のアイコンを参照してください。(※P10モニター画面参照)

カメラの切替

【カメラ切替/下選択】ボタンを押すと、前方カメラ、後方カメラのモニター表示を切り替えることができます。(録画中でも表示切り替えは可能です)



動画撮影モードと設定メニュー



- ①電源 / OK ボタン…決定時に使用します。
- ②マイク / 上選択ボタン…上に選択を移動します。
- ③モード / メニューボタン…1つ前の画面に戻ります。
- ④カメラ切替 / 下選択ボタン…下に選択を移動します。

(モードの変更方法は 7P「モードの切替」の項を参照してください)

動画撮影モード中に【モード / メニュー】ボタンを押すと「動画撮影設定メニュー」を表示します。

②や④ボタンを押して、変更したい項目まで移動(選択)して①ボタンで決定します。



動画撮影設定メニュー

◇動画撮影設定メニュー

■解像度…録画する画像のサイズを選択します。

FHDP30+FHDP30 (前方カメラ 1920×1080 後方カメラ 1920×1080)

FHDP30+HDP30 (前方カメラ 1920×1080 後方カメラ 1280×720)

HDP30+FHDP30 (前方カメラ 1280×720 後方カメラ 1920×1080)

■ループ録画…1 ファイルの長さを設定します。1 分 / 3 分 / 5 分から選択します。

■HDR…ハイダイナミックレンジのオンオフ。オンにすると明暗差が激しい映像を補正します。例えば夜の撮影の場合、明るいところは問題なく見えるレベルに保ちつつ、暗いところは明るく補正してくれます。

■露出…映像の明るさを調整します。-2(暗い) ~ +2(明るい) から選択します。

■G Sensor…6 ページ【G センサーの設定】を参照してください。

■モーションセンサー…動作を検知すると自動的に録画をします。**運転中はオフにしてください。**

■音声録音…動画撮影と同時に音声を録音する機能のオンオフ

■日付表示…撮影したデータに日付をスタンプする機能のオンオフ

■終了…設定メニューを終了します。

静止画撮影モードと設定メニュー

(モードの変更方法は 7P「モードの切替」の項を参照してください)

◇静止画撮影方法

静止画撮影モード中に【電源/OK】ボタンを押すと前方カメラ、後方カメラの静止画を各 1 枚撮影します。

◇静止画撮影設定メニュー

静止画撮影モード中に【モード/メニュー】ボタンを押すと「静止画撮影設定メニュー」を表示します。

■撮影モード…撮影モードを設定します。

単写 (1 枚撮影) / 2S タイマー (2 秒タイマー撮影) / 5S タイマー (5 秒タイマー撮影) / 10S タイマー (10 秒タイマー撮影)

■解像度…撮影する静止画の解像度を設定します。

12M 4032×3024/10M 3648×2736/8M 3264×2448/5M 2592×1944

3M 2048×1536/2MHD 1920×1080/1.3M 1280×960/VGA 640×480

■画質…撮影する静止画の画質を設定します。ファイン (高画質) / ノーマル (中) / エコノミー (低) 高画質になるほどデータサイズが大きくなります。

■ISO…ISO 感度の設定を行います。オート (自動) / 100/200/400

■手ぶれ補正…手ぶれを補正する機能のオンオフ設定

■日付表示…撮影したデータに日付をスタンプする機能のオンオフ

■終了…設定メニューを終了します。

再生モードと設定メニュー

(モードの変更方法は 7P「モードの切替」の項を参照してください)

撮影したデータを再生することができます。データのロック・ロック解除や削除を行う事もできます。



再生モード中のボタン操作



ファイル名

前方カメラの場合は末尾が F

後方カメラの場合は末尾が R になります。

撮影したデータ (動画・静止画) は▲▼で次のデータ、前のデータを表示させることができます。

【電源/OK】ボタンを押すと、動画の場合再生、ストップができます。

◇再生モード設定メニュー

モード/メニューボタンを押すと、再生モード設定メニューが表示されます。

■消去…データを消去します。再生中のデータのみ、もしくは全データを削除できます。ロックされたデータは消去できません。(後述「保護」の項もご参照ください)

■保護…データのロック (保護) ロック解除ができます。ロックされたデータはフォーマット以外では消去できません。個別で消去したい場合は、この項目で保護を解除してください。全てのデータをロックもしくはロック解除する事も可能です。

■スライドショー…撮影した全データを指定した秒数で次々に表示します。※動画は最初のコマを静止画として表示します。2 秒 / 5 秒 / 8 秒で選択するとスライドショーを開始します。【電源/OK】ボタンを押すとスライドショーは停止します。

■終了…メニューを終了します。

基本設定メニュー

動画撮影・静止画撮影・再生各モード中に【モード/メニュー】ボタンを2回押すと基本設定メニューを表示します。

- 日/時刻…日時を設定します。詳細は6Pの初期設定を参照してください。
- ナイトモード…後方カメラのナイトモードの設定を行います。後方カメラが暗い場所を撮影する場合暗闇でも表情までしっかり映すナイトモードを使用する事ができます。(※モノクロ映像になります) オフ(ナイトモード使用しません) オン(常にナイトモードになります) オート(暗い場所になると自動的にナイトモードに切り替わります)
- 画面オフ…一定時間ボタン操作をしないしているとモニター画面が消えます。消えるまでの時間設定ができます。※画面が消えても撮影は継続しています。 オフ(常に画面表示)/15秒/30秒/1分
- 遅延シャットダウン…エンジンが切れた後に、ドライブレコーダーの電源がオフになるまでの時間を設定します。 オフ(すぐに電源オフになります)/5秒/10秒/15秒
- 電子音…ボタン操作音のオンオフ ※起動音はオフにできません。
- 言語…メニューの言語設定
- 周波数…50Hz(東日本)/60Hz(西日本)で設定してください。
- 駐車監視…パーキングモードを設定します。衝撃を感知すると15秒動画撮影、電源がオフになります。 オフ(パーキングモードを使用しない) 低い、ミディアム、高いの3項目は駐車時に衝撃を感知する程度を設定します。高いを選ぶと少しの衝撃で感知します。頻繁に感知するとmicroSDカードがすぐにいっぱいになる可能性がありますので調整してください。
- フォーマット…microSDカードをフォーマット(初期化)します。
- デフォルト設定…設定した項目を消去し、工場出荷状態に戻します。
- バージョン…このファームウェアのバージョンです。
- 終了…設定メニューを終了します。

モニター画面



動画撮影モード



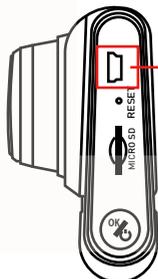
静止画撮影モード

※静止画撮影モードの露出について
動画撮影モードで設定した数値を引き継ぎます。
詳しくはP8「動画撮影設定メニュー」を参照してください。

パソコンでデータ再生

◆ドライブレコーダーとパソコンを繋ぐ

付属の USB ケーブルでドライブレコーダーをパソコンに繋がば、そのままパソコンにデータを読み込ませることができます。



付属の USB
ケーブルを
差し込む

本体をパソコンに繋ぐと、電源が入り「ディスク」「PC カメラ」の 2 つから選択する画面になります。

「ディスク」が選ばれている状態で【電源 / OK】ボタンを押すと、フォルダが開きます。

自動的にフォルダが開かない場合は、次項を参照してください。

◆パソコンにカードを読み込む

撮影したデータをパソコンで見るとするには、microSD カードを本体から抜き、カードリーダー（別売）などでパソコンに読み込ませます。

○Windows7 以下の場合

スタートボタン→コンピューターをクリックします。

○Windows8 の場合

アプリ一覧→PC をクリックします。

「リムーバブルディスク」をダブルクリックします。

○Windows 10 の場合

スタートメニュー→エクスプローラー→「デバイスとドライブ」で「ドライブ」をダブルクリックします。

◆フォルダ構成について

・ Movie_Fr…前方カメラの映像が保存されています

・ Movie_Re…後方カメラの映像が保存されています

・ Photo…静止画データが保存されています

・ SOS_Fr…ロックされた前方カメラの映像が保存されています

・ SOS_Re…ロックされた後方カメラの映像が保存されています

各ファイル名末尾に【F】が付いている場合は前方カメラ、【R】が付いている場合は後方カメラの映像になります。

◆再生について

ファイルをダブルクリックすると自動的に動画の再生が始まります。

出力した動画がご使用のパソコンでうまく再生されない場合は以下の動画再生ソフトをお試しください。

弊社では Codec のインストール不要な、GOM Player での再生を推奨しております。

正常に再生されない場合は「GOM Player」（無料）をインストールして動画の再生をご確認ください。

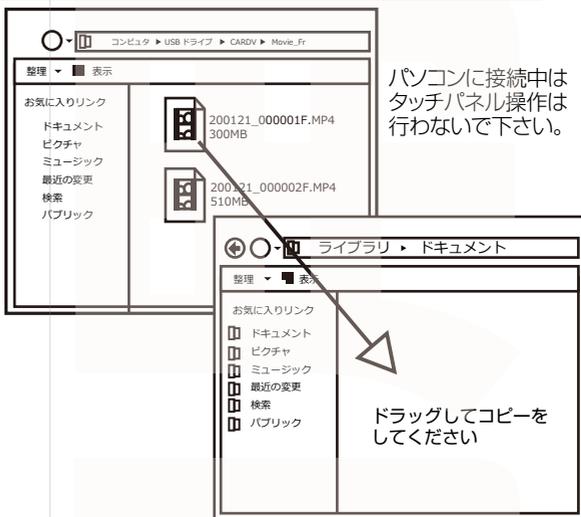
<http://www.gomplayer.jp/player/>

※GOM Player の使用方法や動画再生ソフトに関するお問い合わせなどは弊社サポート外となります。
再生方法など詳しい使用方法はご案内しておりませんので、検索などをしてご確認ください。

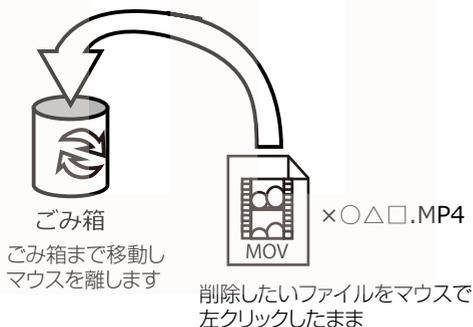
データ操作について

○撮影したデータのコピー

撮影したデータをパソコンにコピーする場合は、下記の様に保存したい場所へ（この例ではドキュメントフォルダ）ドラッグしてコピーをしてください。



○撮影したデータの削除



データをごみ箱に入れた場合は、即削除されますのでご注意ください。

撮影したデータを再生中の場合は、削除をする事ができません。再生を停止した後、ごみ箱に入れてください。ロックされたデータを個別に消去することが可能です。

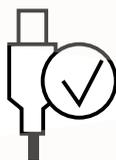
■フォーマットについて (microSD カードの初期化)

「マイコンピュータ」から、本製品の「リムーバルディスク」を右クリックしていただき、表示されたメニューからフォーマットを選びフォーマット、またはクイックフォーマットを行ってください。

※必要なデータは事前にハードディスクなどへ保存後、フォーマットを行ってください。

○本体をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す際は、必ずタスクバーに表示されている（画面右下の時間表示の左側に表示されます）「ハードウェアの安全な取り外し」のアイコンをクリックしてください。



メニューの指示に従い、ドライブを選択して取り出しの文字をクリックするか、「Device」の取り出しの文字をクリックしてください。

しばらくすると、安全に取り外しができるメッセージが表示されます。その後、パソコンから本製品を取り外してください。

ファイルの書き込み中等に、本製品をいきなりパソコンから取り外すと、本商品の破損やファイルの破損に繋がりますので、ご注意ください。

トラブルシューティング

Q: microSD カードをセットしなくても使用できますか？

A: 設定も含め操作に問題ございますので、必ず microSD カードをセットしてからご利用ください。

Q: 車のエンジンを入れても電源が入りません。電源が入ってもすぐ電源が落ちます。液晶モニターが正常に表示されません。

A: 内蔵の充電電池が完全に無くなっている可能性があります。電源が落ちたままの状態が結構ですので、30 分ほどシガーソケットに接続したままにして充電を行ってください。そのあとに電源を入れ直して正常に動作するかご確認ください。

Q: 使用する度に、日付や時刻、設定した項目がリセット（ご購入時の状態）されます。

A: 内蔵の充電電池が完全に無くなると、設定した項目がリセットされます。再度設定を行ってご利用ください。（パーキングモードを使用時、録画回数が多いと内蔵の充電電池が早く減ってしまう場合がございます。頻繁にリセットされてしまう場合は、設定を切ってご利用ください。

Q: カードエラーと表示されます。

A: microSD カードに問題が起きております。新しい microSD カードをご用意いただき、交換してご利用ください。（32GB 以上 class10 推奨）

Q: 電源は入りますが、どのボタンを押しても反応せず、何も操作ができません。

A: 誤動作により、何も操作できない状況になっている可能性があります。先の尖ったクリップなどをご用意いただき、リセット穴に差し込んでください。電源が強制的に遮断されリセットされます（設定した項目は消えません）



Q: microSD カードがデータですぐいっぱいになってしまいます。

A: 通常 microSD カードの容量がいっぱいになると、古いデータから上書きして録画を続けます。本製品には G センサーが搭載されており、車が衝撃を感知すると録画中のデータが上書きされないようにデータにロックがかかります。

G センサーの設定感度によりロックデータが大量作成され、空きデータを圧迫する事がありますので、G センサーの感度を調整するか、不必要なデータを削除してカードの空き容量を作ってください。

仕様

本体カメラ

サイズ	幅 52×高さ 68×奥行 35(mm)、60g
電源	12V～24V 対応、シガーソケットより給電 バッテリ内蔵 230mAh
付属品	本体、シガーケーブル (340cm)、USB ケーブル (75cm)、吸盤アタッチメント、接着アタッチメント、粘着テープ 2 枚、日本語説明書
液晶サイズ	2 インチカラー LED
画角	前方カメラ:139 度 後方カメラ:146 度
記録メディア	microSD カード (～ 128GB Class10 推奨)
記録ファイル	動画:MP4 形式 前方カメラ・後方カメラ共 1920×1080/1280×720 30fps 静止画:JPG 形式 4032×3024/3648×2736/3264×2448/2592×1944 2048×1536/1920×1080/1280×960/640×480
撮影時間	128GB の microSD カード使用約 13 時間 (※状況により異なります)
待機時間	パーキングモード待機時間 約 8 時間 (※状況により異なります)
画素数	200 万画素
コーデック	H.264
マイク・スピーカー	内蔵
G ショックセンサー	内蔵
赤外線 LED	あり (後方カメラのみ)



ご注意



- ・ microSD カードは付属いたしません。
※ドライブレコーダーの記録用SDカードははとでも過酷な条件で動いています。よって1～2か月に1回初期化、フォーマットが必要です。
- ・ カードエラーが表示された場合は、microSDカードに問題が起きております。別のmicroSDカードをご用意いただき、交換をしてご利用ください。
(microSD カードは消耗品となります)
- ・ 使用の際は、必ず正常に動作しているかご確認の上ご利用をお願い致します。
- ・ ドライブレコーダーは事故を防止する装置ではありません。状況によっては記録されない場合があります。
- ・ シガーソケットから給電をしながらのご利用をお願い致します。USB での動作、シガーケーブルを改造してのご利用はサポート外となります。
- ・ 分解や改造をしないでください。
- ・ 本製品をご利用において生じるデータの破損は補償の対象外となります。
- ・ 本製品に熱や異音、異臭などの異常が認められた場合は直ちにご使用を止め、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・ 本製品は日本販売向けの商品となります。海外でのご利用はサポート外となりますのでご了承ください。

◆修理のご案内

動作しない、お買い上げ時から問題が発生しているなどの場合は、ご連絡不要にて対応させていただきます。症状を記載したメモ、購入日が確認できる納品書やレシート、商品を下記住所までご送付ください。(お届け日より1週間以内の場合は、初期不良として着払いにてご送付頂けます。)

弊社ウェブサイトにて新しいマニュアルを公開している場合がございます。(PCサイトのみ)
<https://www.thanko.jp/support/download.html>

ご質問などが多い内容については、Q&A ページに記載している場合がございます。
<https://www.thanko.jp/support/qa.html>

◆メールでのお問合せ

お客様のお名前、商品名、お問合せ内容を記載し、下記アドレスまでご連絡下さい。(マイクロソフト、Yahoo、携帯メールアドレスでは返信できない場合があります)
support@thanko.jp

※使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷に関してはサポート外となります。

サンコーカスタマサポート(修理品の送付先)

〒101-0021

東京都千代田区外神田4-9-8 神田石川ビル 4階

TEL 03-3526-4328 FAX03-3526-4329

(月～金 10:00-12:00、13:00-18:00 土日祝日を除く)

※製品のサポート保証期間は購入日から発生いたします。

納品書やレシート、お買い上げ明細書が「購入証明書」となり、弊社サポートを受ける際に必須となりますので、保管のほどお願い致します。

販売元 **THANKO**

101-0021 東京都千代田区外神田 4-9-8
神田石川ビル4F サンコー株式会社

TEL : 03-3526-4328
FAX : 03-3526-4329